

笠間市(かさまし)

 市章 〒 309-1792 〈住所〉笠間市中央三丁目2番1号 〈TEL〉0296-77-1101 〈FAX〉 0296-78-0612 〈HP〉http://www.city.kasama.lg.jp 〈e-mail〉info@city.kasama.lg.jp	法人番号	4000020082163
	地域指定	一部事務組合加入事業 し原 運動場 火葬場・斎場 退職手当 消防賞じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等
類型 II-1 地方公共団体コード 082163 面積 240.40 km ²	公営企業 ※令和3年3月31日現在 法適用(上水 工水 病院 公共下水) 法非適用(農業集落排水)	

<行政組織>

①長等(令和3年5月1日現在)

長	やまぐち しんじゅ 山口 伸樹 (62歳)	任期	令和4年4月22日
		就任回数	4 期目
副市長	近藤 慶一		

②議会(令和3年5月1日現在)

議長	石松 俊雄	副議長	畑岡 洋二
任期	令和4年12月23日	条例定数	22 人
		現議員数	22 人
党派別	自民4人、公明2人、共産2人、無所属14人		

③職員数(令和2年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係	
	うち一般行政関係			
707	603	411	104	
一般行政職の平均給料月額	3,196 百円	ラスパイルズ指数 96.2	地域手当補正後ラス指数	96.2
全職員数の推移	平成29年4月1日	平成30年4月1日	平成31年4月1日	
	702	699	704	

④機構図(令和3年4月1日現在)

<市長> - <副市長>
 市長 公室 - 秘書課(広報戦略室)、デジタル戦略課、企画政策課
 企業誘致・移住推進課
 総務部 - 総務課(危機管理室)、財政課(契約検査室)、資産経営課
 税務課、収税課、笠間支所地域課、岩間支所地域課
 市民生活部 - 市民活動課(ふるさと納税推進室)、市民課(パスポートセンター)、
 環境保全課(環境センター)、笠間支所市民窓口課、
 岩間支所市民窓口課
 保健福祉部 - 福祉事務所 - 社会福祉課(人権同和対策室)、基幹相談支援センター、
 こども育成支援センター、子ども福祉課(ともべ保育所、くす保育所)、
 高齢福祉課(地域包括支援センター)、保険年金課、健康増進課(保健センター)、
 笠間支所福祉課、岩間支所福祉課
 市立病院 - 事務局(経営管理課)、医務局、看護局
 産業経済部 - 農政課(農政企画室)、商工課、観光課、道の駅整備推進課
 都市建設部 - 建設課、管理課、都市計画課
 上下水道部 - 水道課、下水道課
 <会計管理者>
 会計課
 <教育委員会>
 <教育長>
 教育部 - 学務課(指導室、おいしい給食推進室)、
 生涯学習課(文化振興室)、
 スポーツ振興課(オリンピック・パラリンピック推進室)、
 笠間公民館、友部公民館、岩間公民館、
 笠間図書館、友部図書館、岩間図書館
 <消防本部>
 <消防長> - 総務課、予防課、警防課、
 笠間消防署、友部消防署、岩間消防署
 <議会>
 議会事務局
 <行政委員会>
 選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、
 農業委員会事務局、公平委員会事務局、
 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

平成18年3月19日 合併 笠間市 友部町 岩間町

②地勢・風土等

笠間市は、茨城県の中央部に位置し、都心から約100km、県都水戸市に隣接し、総面積は240.40km²であり、区域は、東西約19km、南北約20kmである。地勢は、市の北西部に八溝山系が穏やかに連なる丘陵地帯で、南西部には愛宕山が位置し、北西部から東南部にかけて、概ね平坦な台地が広がり、本地域の中央を涸沼川が北西部から東部にかけて貫流しており、気候は、夏は気温も湿度も高く、冬は乾燥した晴天の日が多い、太平洋型の気候である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和3年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	39,936	38,821	37,510	35,892
	女	41,561	40,588	39,229	
	合計	81,497	79,409	76,739	
世帯数	26,960	27,946	28,202	29,618	

④有権者数(令和3年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 31.8%
	31,194	32,605	63,799	

<産業・経済>

①生産・所得(平成30年度)

市町村内総生産	2,467 億円	住民所得	2,127 億円
		人口1人当り住民所得	2,835 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成30年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	5,110	2.1%	2,223	6.2%
第2次	80,829	32.8%	9,763	27.1%
第3次	159,417	64.6%	23,977	66.7%
総額・総数	246,729	-	37,563	-

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成27年2月1日)	農家数 3,859	うち専業農家戸数 601	農業就業人口 3,567
製造業 (令和元年6月1日)	事業所数 160	従業者数 6,229	製造品出荷額等 (H30.1.1~12.31) 169,765
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数 727	従業者数 4,660	年間販売額 (H27.1.1~12.31) 96,259

④特産物

笠間焼、稲田石、果樹(栗、梨、柿、梅)、花き(菊等)

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成30年度決算	令和元年度決算	増減率
歳入	29,695,168	31,538,855	6.2
歳出	28,830,829	30,501,951	5.8
形式収支	864,339	1,036,904	-
実質収支	767,892	663,491	-
単年度収支	54,723	△ 104,401	-
実質単年度収支	56,461	△ 102,232	-

②主な歳入・歳出(令和元年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	31,539	-	1,844	6.2
地方税	9,552	30.3	103	1.1
地方交付税	6,862	21.8	143	2.1
国庫支出金	4,630	14.7	673	17.0
地方債	3,013	9.6	740	32.6
うち臨財債	934	3.0	△ 221	△ 19.1
その他	7,482	23.6	185	2.5
うち繰入金	729	2.3	314	75.7
歳出	30,502	-	1,671	5.8
義務的経費	15,158	49.7	439	3.0
人件費	5,116	16.8	△ 70	△ 1.3
扶助費	6,845	22.4	505	8.0
公債費	3,197	10.5	4	0.1
投資的経費	3,721	12.2	1,127	43.4
普通建設事業費	3,705	12.1	1,167	46.0
うち補助	1,322	4.3	576	77.2
うち単独	2,282	7.5	585	34.5
その他の経費	11,623	38.1	105	0.9
うち繰出金	2,947	9.7	97	3.4

③主要指標(令和元年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.56)
連結実質赤字比率	- % (17.56)
実質公債費比率	7.8 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	0.6 % (350.0) [41.9]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和2年度)	0.606	[0.707]
経常収支比率	90.5 %	[92.4]
標準財政規模(令和2年度)	18,655 百万円	[15,286]
地方債現在高(A)	30,534 百万円	[25,735]
債務負担行為支出予定額(B)	4,902 百万円	[5,072]
積立金現在高(C)	14,199 百万円	[6,586]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	21,237 百万円	[24,221]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和元年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	3,581,133 (35.8)	3,432,837 (35.9)	95.9 [96.8]
市町村民税・法人 (構成比)	740,573 (7.4)	733,811 (7.7)	99.1 [98.8]
固定資産税 (構成比)	4,934,533 (49.3)	4,655,146 (48.7)	94.3 [96.5]
市町村税合計 (国保除く)	10,008,129	9,552,404	95.4 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和元年度) ※1は令和2年度

小学校 ※1	10 校	体育館	2 箇所
中学校 ※1	5 校	プール	1 箇所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	1 箇所
幼稚園 ※1	5 園	老人福祉施設	43 箇所
保育所 ※1	6 箇所	病院・一般診療所	46 箇所
認定こども園 ※1	8 園	道路改良率	43.8 %
図書館	3 箇所	道路舗装率	66.6 %
公営住宅	353 戸	上水道等普及率	90.0 %
公民館等	17 箇所	汚水処理普及率	75.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
重点「道の駅」整備推進	H30 ~	道の駅整備工事の実施及び運営	1,338
カーボンニュートラルの実現	R3 ~	環境サポーター制度の導入(新規) 環境寺子屋の実施(継続) 環境負荷の低いモビリティの導入(新規) 公用車の低燃費化推進(継続)	19
人材育成・生活支援の強化	R3 ~	生活困窮世帯への家計改善支援及び就労準備支援(新規) 自殺対策の強化(継続) ひきこもりサポートの実施(継続)	10
スポーツによるまちづくり・人材育成の強化	R3 ~	子どもたちへのスポーツ能力測定による1人1人に合ったスポーツの紹介(新規) かさまスポーツコミッションの推進(新規) スポーツツーリズムの推進(新規)	17
移住促進による人材確保の推進	R3 ~	「笠間暮らし」をテーマとしたwebマガジンの運営及び人材確保の展開(新規) お試し居住施設の運営(継続) 地域と協働で課題解決を行う地域おこし協力隊の確保(継続)	36

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題> 社会変化に対応した安心できる「笠間暮らし」の形成～新たな手法・技術の導入によるサービスの向上～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な人材育成及び確保の推進(ひと) ・稼ぐ力の強化につながる支援の展開(もの) ・公民連携による持続する基盤の強化(まち)
<p><特色ある行政> 「社会変化に対応した安心できる笠間暮らしの形成」に向け、公民連携及びデジタル化を共通の視点としながら、安心を感じる質の高い笠間暮らしの実現に向けたサービスの向上を図る。</p>